




論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 699号	氏名	田島 (中野) 昂子	
学位審査委員	主査	鮎瀬	卓郎	
	副査	林	善彦	
	副査	池田	通	
論文審査の結果の要旨				
<p>1 研究目的の評価</p> <p>本研究は、矯正治療における至適矯正力について、これまで検討されていなかった歯の移動様式の違いにおける移動速度と歯根吸収の関係を調べたものであり、目的は十分に妥当である。</p>				
<p>2 研究手法に関する評価</p> <p>ラットをランダムに傾斜移動群、歯体移動群、さらに牽引力を分けた合計8つのサブグループへ分け、歯の歯根吸収と歯の移動速度の変化を観察するため、in vivoでマイクロCTを撮影しており、更に種々の統計学的解析法で解析したもので、研究手法も妥当である。</p>				
<p>3 解析・考察の評価</p> <p>上記手法で解析した結果、ラットにおいて歯の移動様式と歯根吸収の関係を明らかにしており、矯正患者の治療における一つの指針となる可能性があり、今後の歯科矯正学研究への進展が大いに期待される。</p>				
<p>以上のように本論文は歯科矯正学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（歯学）の学位に値するものと判断した。</p>				

(注) 報告番号は記入しないこと